

巻号	出版年	タイトル	執筆者
第34号	平成13年(2001年)3月	社会環境とコミュニケーションの意識変化について	塚田 慶一
		『御伽草子』の語彙と表現(二)	宮武 利江
		短大生の『英語プラス・マイナス意識調査』研究	西村 幸三
		フィリップ・シドニーの宮廷人詩人としての作品-The Lady of May-	橋本 禮子
		ヨシコ・ウチダの『写真花塚』 -受けいれることと許すこと-	渡辺 佳奈子
		保育者養成におけるDTM活用の意義と効果(1)	志民 一成
		幼児のポディコンタクトを伴う遊びに関する研究I-学生のポディコンタクトに関する意識調査を中心として-	宮下 恭子 蒲 真理子
		幼児教育・保育機関におけるホームページの分析-(1) データベースの作成-	金城 悟 坂本 静百 小野 和
		精神遅滞児の空間的位置記憶における個体間の差異に関する検討 -項目再認識記憶との関係による-	佐藤 克敏・前川 久男
		教員養成機関に求められる介護等体験の事前・事後指導に関する一考察	堀 和明 海老沢 千冬 徳田 克己
		元真集の本文 -書陵部丙本を中心に-	藤田 洋治
		近世「聖徳太子伝暦注」所載「懐胎十月の説」考-『書要五篇論』の説と「十月懐胎三十八載」の説をめぐって-	山下 琢巳
杉浦重剛の漢詩(五)	若林 力		
第33号	平成12年(2000年)3月	幼児教育現場におけるコンピュータ利用の教育システム開発に関する研究-(1) 研究計画の概要-	金城 悟 坂本 静百 小野 和
		特異的言語障害をもつ子どもに対する情報処理様式からの検討-言語表出の障害と継次処理過程の関連による-	佐藤 克敏 前川 久男
		「好青年」の実証的研究(IV) -面接による「好青年」の条件と生育史的特質(その1)-	中園 崇 今井 五郎 他
		東西の「尿(いばり)する男」-D.H.Lawrenceと村山機多-	吉江 正雄
		教育的コミュニケーションとメディア活用の必要性について	塚田 慶一
		『御伽草子』の語彙と表現(一)	宮武 利江
		コーパスに見る日本出自の英語 -Brown Corpus & LOB Corpus-	大和田 栄
		『冬物語』における超自然	高山 浩子
		シンシア・カドハタの『七つの月』を読む-日系人の収容所体験を書かない日系三世作家-	渡辺 佳奈子
		21世紀のライフスタイル	松坂 たか宣
		餅糰進上礼記 -『枕草子』「二月、官の司に」段の歴史的背景-	中嶋 朋恵
		歌仙家集本系業平集考 -伝定家集本を中心に-	藤田 洋治
中世古今注所載「五輪五弘和歌同体」説-人丸歌「ほのぼのと」と「胎内五位図」-	山下 琢巳		
杉浦重剛の漢詩(四)	若林 力		
第32号	平成11年(1999年)3月	『美しい村』小考 -『臨い道』の役割・位置づけをめぐって-	和田 康一郎
		インターネットを利用した英語教育の経路と研究	糸山 昌己 大和田 栄
		OEDに見られる日本語(5) -最近のオックスフォード辞書との比較を中心に-	大和田 栄
		D.H.ロレンスのダビデ像	吉江 正雄
		Two Approaches to Developing Extensive Reading Habits at Tokyo Seitoku College	Genet F.Watanabe Alan Mackenzie
		エドガー・アラン・ポウの「楕円形の肖像」 -不滅の美-	渡辺 佳奈子
		メディア活用によるプレゼンテーション教育の実践とその効果	塚田 慶一
		最近の中・高校生の傾向とその背景に関する研究(1) -質問紙調査による全体傾向-	今井 五郎
		家庭用早期教育教材への接近場面に関する一調査 -親達が扉を開くとき-	大瀧 ゆきの
		北区における国際教育・国際化の実態第2報-外国児の受け入れとそれ後の他児との関わりについて-	岡崎 比佐子 今井 和子
		短大生の疲労自覚症状に関する研究	金城 悟
		読字困難を示す児童の読みに関する検討-数字の読み獲得に対する情報処理様式からの考察-	佐藤 克敏 森田 陽子 前川 久男
働く母親と子どもの問題III	中田 カヨ子		
幼児教育と音楽(リズム) PartXII	西村 政晃		
ベーターと現代	伊藤 勲		
日本朗詠年表 -詩歌披露所役員名-	青柳 隆志		
吉田健一の「近代」-ラフォルクへの言及をめぐって-	杉浦 雷		
<たけし>小考	宮武 利江		
『動化五家殿附録』 -江戸中期説教僧の捉えた「熊野の本地」-	山下 琢巳		
杉浦重剛の漢詩(三)	若林 力		
田村隆一『新年の手紙』ノート-W.H.オーデンとの関わりをめぐって-	和田 康一郎		
第31号	平成10年(1998年)3月	O E Dに見られる日本語(4) -Additions Series Vol.1-3-	大和田 栄
		『トムは真夜中の庭で』におけるミルトンの主題 -「黙示録」第10章1-6節と「楽園回復」-	野島(金澤) 有子
		フラナリー・オコナーとカトリック教 -南部根本主義との融合-	渡辺 佳奈子
		情報教育における学習形態と構造化に関する研究	塚田 慶一
		ロレンスは画家でもあった(II) -ロレンスの絵画を読む-	吉江 正雄
		北区における国際教育・国際化の実態-保育所・幼稚園における外国児受け入れの実態と諸問題について-	岡崎 比佐子 今井 和子
		母と幼稚園教師の身体的疲労に関する研究	金城 悟
		「好青年」の実証的研究(III) -アンケート調査による全体的傾向と調査対象間の比較(その2) -	中園 崇 今井 五郎 他
		働く母親と子どもの問題II -働きながら子育てをしている母親の意識と実際-	中田 カヨ子
		幼児教育と音楽(リズム) PartXI	西村 政晃
		坪井玄遠とダンス	村山 茂代
		日本朗詠年表稿 南北朝篇(3) (1365~1392)	青柳 隆志
<にほひ・にほふ>の表現価値 -源氏物語に見る-	宮武 利江		
真言立川流と室町時代物語 -『大仏供養物語』の真言宗記述をめぐって-	山下 琢巳		
杉浦重剛の漢詩(二)	若林 力		
宮沢賢治『一本木野』評釈	和田 康一郎		
第30号	平成9年(1997年)3月	「メタファー」としてのオノマトペ<その2> -通時的な観点から-	宮武 利江
		英語教育における人とコンピュータ-CALLの現状と課題-	糸山 昌己 馬場 哲生 大和田 栄
		OEDに見られる日本語(3) -OEDの中のケンペル-	大和田 栄
		接尾辞「-中」とその造語性	大和田 栄
		『秘密の花園』におけるミルトンの主題 -「へそ曲がりのスコットランド女王」から「第二のイヴ」へ-	野島(金澤) 有子
		『アストロフェル』と『コーリン・クラウト再び帰る』-スペンサーのシドニー追悼詩における視点-	橋本 禮子
		英米文学の中のフロレンス	堀田 陸太郎
		アメリカと日本におけるフラナリー・オコナー研究-The Flannery O'Connor Bulletinの紹介を中心に-	渡辺 佳奈子
		情報処理教育の現状分析と今後の課題について	塚田 慶一
		ロレンスは画家でもあった(1) -ロレンスの絵画を読む-	吉江 正雄
		マルチメディア絵本の活用 -学生によるインタラクティブ絵本作りの試みからの考察-	荒川 志津代
		ヴィジュアル・コミュニケーション研究7 -A児の表現に関する研究-	小野 和
保育者の労働負担に関する研究展望	金城 悟		
「好青年」の実証的研究(II) -アンケート調査による全体的傾向と調査対象間の比較(その1) -	中園 崇 今井 五郎 他		
働く母親と子どもの問題I -保育科系学生の意識と実態-	中田 カヨ子		
幼児教育と音楽(リズム) PartX	西村 政晃		
第5回内閣勲章授賞式のダンサー、カーマンセラ	村山 茂代		
日本の地下水について(2)	山本 荘毅		
東京成徳短期大学紀要総目次(第1号~第29号)			
記念号によせて	木内 秀俊		
徳公 移山(東京成徳短期大学鎌田先生最終講義録)	鎌田 正		
鎌田正博士年譜・著作目録			
日本朗詠年表稿 南北朝篇(2) (1340~1364)	青柳 隆志		
吉田健一の「こつち」 -『東京の昔』をめぐって-	杉浦 雷		
悲傷農旅	平鏡 英子		
赤人集・内閣文庫本の本文性格 -歌仙家集本系及び万葉集との関係から-	藤田 洋治		
「阿羅斯等」について	馬淵 和夫		
杉浦重剛の漢詩(一) -航海日記を中心に-	若林 力		
「社会主義の下における人間の魂」をめぐって -ワイルドの個人主義と批評主義-	伊藤 勲		
アンヘル・ガニベール領事の「スペインの理念」	西澤 能生		

巻号	出版年	タイトル	執筆者
第29号	平成8年(1996年)3月	マルチメディア素材データベースの映像資料を活用したCAI実践教材の開発に関する研究I	塚田 慶一
		“メタファー”としてのオノマトペーオノマトペの比喩的用法～惟名誠の文章などを題材に～	宮武 利江
		リスニング・テストのためのリスニング・プロセス考察	伊藤 香代子
		移動動詞 go における事象性と状態性	糸山 昌己
		OEDに見られる日本語(2)～異形・綴・派生～	大和田 栄
		The Quest for Truth in Hawthorne's Labyrinths	Yumiko Sakae
		『ナルニア国年代記』におけるミルトンの主題『最後の戦い』を中心に～	野島(金鐘) 有子
		The Relationship Between L2 Writing Skill and L2 Proficiency	Genet Watanabe Joanie Gilbert
		Sense of Grotesqueness in the Works of Flannery O'Connor - The "Apparent" and the "Real" Grotesque -	Kayoko Watanabe
		マルチメディア絵本の動向 - インタラクティブティビティとストーリー性との関連を中心として -	荒川 志津代
		文科系学生のためのデータ解析における 相関分析の指導内容に関する考察	金城 悟
		幼児教育と音楽(リズム) PartIX	西村 政晃
		表情遊戯「桃太郎」の体操への影響	村山 茂代
		日本の地下水について(1)	山本 荘毅
		日本朗詠史年表稿 南北朝篇(1) (1319~1339)	青柳 隆志
		石川淳「かよひ小町」と戯曲「通小町」	杉浦 晋
		彦根城博物館等室文庫蔵『十三佛秘中極秘之口決事』 - <胎内十月の由来>と立流川の接点を求めて - 附録刻	山下 琢巳
		田村隆一「村の暗黒」試論	和田 康一郎
		詩人としてのワイルド	伊藤 勲
		第28号	平成7年(1995年)3月
NHK「青年の主張」『青春メッセージ』全国コンクールを通じてみた青年像 - 「好青年」の実証的研究 I -	中園 崇		
幼児教育と音楽(リズム) PartVIII	西村 政晃		
井口岡りとダンス	村山 茂代		
富士山における水文学研究の問題点 - 何がわかっていて何がわからないのか -	山本 荘毅		
定着化のアプローチとしての映像メディア導入の効果とその分析に関する実践的研究	塚田 慶一		
OEDに見られる日本語 - 資料と分析 -	大和田 栄		
Milton's Epitaphium Damonis: Two Views of its Principles of De-Pastoralization	Yuko Kanakubo Noro David L. Blanken		
フルク・グレヴールのフィリップ・シドニー論	橋本 禮子		
第2言語学習者の言語能力の評価 - 問題の所在についての考察 - Part II. 適切な言語能力評価はいかにして達成されるか	馬場 哲生		
日本朗詠史年表稿 鎌倉期篇(4) (1275~1318)	青柳 隆志		
「様」の字の書き分けについて - 『堀内傳右衛門覚書』写本の場合 -	大久保 恵子		
石川淳「山桜」試論	杉浦 晋		
上代に於ける歌の「贈答」について - 万葉集の題詞を中心として -	宮武 利江		
間接的照応関係について	海老名 流子		
カンボジアにおける和平過程の研究(下)	大橋 久利		
付加部の繰り上がり現象について	大和田 栄		
Milton's Mansus: From Illegitimate to Legitimate	Yuko K. Noro David L. Blanken		
The "Senses" in the Works of Flannery O'Connor - The South as a Sensuous Region -	Kayoko Watanabe		
体外受精について	原田 陽子		
教育・保育の実習指導等における授業の自己点検と創造の在り方を求めて II - 学生の授業評価と講義要項を中心に -	小澤 恒三郎		
第27号	平成6年(1994年)3月	ビジュアル・コミュニケーション研究 6	小野 和
		精神薄弱養護学校幼稚部における逆統合保育の実践 - 「分離保育」場面と「逆統合保育」場面の比較 -	京林 由季子 鈴木 弘充
		読書能力検査用有効視野測定システムの開発	金城 悟
		幼児教育と音楽(リズム) PartVII	西村 政晃
		白井規矩郎研究 - デルザートから表情読解へ -	村山 茂代
		東京都23区における家庭福祉員制度に関する調査	柳 達子
		岩木山麓の湧泉	山本 荘毅
		日本朗詠史年表稿 鎌倉期篇(3) (1240~1274)	青柳 隆志
		信の風詩と李白の題面詩 - 李白の表現を中心として野線 -	安藤 太郎
		奥の細道の連成	江口 孝夫
		接尾語としての「かた」と「さま」	大久保 恵子
		『承安五節絵』の流伝	川島 綱江
		「詩人」蔵原惟人の歩み - 同人雑誌「リタ」「ロシヤ文学」から「文藝戦線」に至る -	杉浦 晋
		歌仙家集・正保版本の二性格 - その二 遍昭・小町・敏行・友則・小大君の家集を中心に -	藤田 洋治
		大阪府立中之島図書館石崎文庫蔵写本『三賢一致之書』について 附録刻	山下 琢巳
		鏡花の歴史小説	三瓶 達司
		雑誌『小学四年生』の変遷にみられる子ども世界の変化	荒川 志津代 藤田 弘美
		教育・保育の実習指導等における授業の自己点検と創造の在り方を求めて - 学生の授業評価等を中心として -	小澤 恒三郎
		精神薄弱養護学校幼稚部における統合保育 - 3ヶ月間の「逆統合保育」の試み -	京林 由季子
		顔の美的印象形成に関する心理学的研究	金城 悟
学生による授業評価 - 一つの試みと提案 -	中園 崇		
幼児教育と音楽(リズム) PartVI	西村 政晃		
浅間火山の湧泉	山本 荘毅		
贈与税について	原田 陽子		
Dancing as a Tool of High Politics: The Introduction of Western Social Dance to Japan	Shigeyo Murayama		
B.H. チェンバレン『日本語口語入門』第2版(その2)	大久保 恵子		
児童英語の教授法	伊藤 香代子		
類似補語の主題的制約	糸山 昌己		
機能負担量と英語発音指導	今伊 昌宏		
日英語の三人称代名詞について	海老名 流子		
カンボジアにおける和平過程の研究(上)	大橋 久利		
Milton's Ad Patrem, De Idea Platonica, and Naturam non pati senium: - From Praise to Exhortation -	Yuko Kanakubo Noro David L. Blanken		
フィリップ・シドニーの『新アーケイディア』における徳	橋本 禮子		
第2言語学習者の言語能力の評価 - 問題の所在についての考察 - Part I. 能力推定行為の分析	馬場 哲生		
フラナリー・オコナーの語りの技法 - 南部の風俗における具体観念 -	渡辺 佳奈子		
「価値形態論」における社会関係と価値計量の論理	日山 紀彦		
日本朗詠史年表稿 鎌倉期篇(2) (1219~1239)	青柳 隆志		
信の風詩と李白の題面詩 - 李白の表現を中心として野線 -	安藤 太郎		
石川淳と大坪砂男 - 表現の規範性の問題 -	杉浦 晋		
伊勢集・内閣文庫本系の本文性格 - 定家本系・歌仙家集本系との関係から -	藤田 洋治		
胎内十月の由来 - 仏書『生下未分之話』『生下未分語』をめぐって -	山下 琢巳		
明治における歴史小説の展開 - 福地桜痴たち -	三瓶 達司		

巻号	出版年	タイトル	執筆者
第25号	平成4年(1992年)3月	選択制限と認知	永山 昌己
		日本人英語学習者による英語母音/i/, /u/の無声化とその指導	今仲 昌宏
		日英語の談話における照応	海老名 洗子
		Myths and Misunderstandings of Australian English	Hisatoshi Ohashi, Christina Leonida
		Great Expectationsにおけるジェントルマンと読み書き能力	小松原 元子
		On the Children in The Chronicles of Narnia PartV - Verus Libertus et Vera Liberta in The Horse and His Boy -	Yuko Noro
		言語教育における文法項目の配列と提示 - 問題の所在についての考察 -	馬場 哲生
		B.H.チェンバレン『日本語口語入門』第2版	大久保 恵子
		教育実習の効果を高めるための指導の方法の探究とその一考察(II) - 学生の自己課題と自己教育力を中心にして -	小澤 恒三郎
		視覚的探索と読書能力の個人差に関する実験的研究	金城 悟
		青年期のストレスと対人態度に関する研究	小林 厚子
		学生の生活態度 - 親子のしつけに対する考え方 -	中田 カヨ子 岡崎 比佐子
		幼児教育と音楽 (リズム) PartV	西村 政晃
		平成2年の精神薄弱者福祉法改正の内容とその意義について	堀 和明
		明治初期における唱歌遊戯	村山 茂代
		わが国の育児書にみる乳幼児睡眠とその世話についての指導記述の変遷	柳 通子
		岩手火山の湧泉	山本 荘毅
		ステレオグラフネットの基礎及び応用法による地質構造解析 (その2)	青野 宏美
		油膏瘻の Trachyleberis scabroconeaeta (甲殻類、オストラコーダ)	矢島 道子
		日本朗詠史年表稿 鎌倉期篇(1) (1193~1218)	青柳 隆志
		反則歌の修辭 - 序詞とその類別 -	安藤 太郎
		『西洋見聞録』の漢語 - 政治・施設・郵便等に関する語 -	木村 秀次
		福本イズムの転向観念と中野重治	杉浦 晋
		「うず」考	平鑑 英子
		歌仙家集・正保版本の性格 - その一 伊勢・家持・元輔・赤人・兼輔の家集を中心に -	藤田 洋治
重双紙と説法談義 - 黒本作者の捉えた説教體 -	山下 琢巳		
中山義秀の歴史小説試論	三瓶 達司		
長崎版『日葡辞書』における読み「ゆれ」 - 'A.I.B.'形以外の漢語の場合 -	木村 秀次		
児童英語教育	伊藤 香代子		
Accentual Systemes and Subglottal Pressure	Masahiro Imanaka		
日本語と英語の話題化	海老名 洗子		
An Introduction to Australian Languages	Hisatoshi Ohashi		
自己認識の鏡 - "Lucy Poems" -	栗原 昌江		
Nathaniel Hawthorne and "The Unpardonable Sin"	Yumiko Sakaue		
On the Children in The Chronicles of Narnia PartIV - Appearance and Reality in The Silver Chair(2) -	Yuko Noro		
『羊蹄の窟』から『アモレットイ』にいたるスペンサーの「嘆き」の系統	橋本 禮子		
大正期の婦人雑誌の育児記事にみられる教育への関心 - 『主婦の友』と『婦人世界』の場合 -	荒川 志津代		
ポルクの胎児化説と発育遅滞をめぐって	井坂 由美子		
教育実習の効果を高めるための指導の方法の探究とその一考察(I) - 自己課題と自己教育力を中心にして -	小澤 恒三郎		
ヴィジュアル・コミュニケーション研究5	小野 和		
CRT画面の視覚情報処理に及ぼす照明条件の効果	金城 悟		
青年女子の性格と対人態度および自我感情	小林 厚子		
「乳幼児の対人関係」の研究IV	中田 カヨ子		
幼児教育と音楽 (リズム) PartIV	西村 政晃		
中国東北部、長春とハルビンの地下水	山本 荘毅		
都市計画手段の有効性について - 地価と関連して -	木内 秀俊		
判例にみる婚約の破棄	原田 陽子		
ステレオグラフネットの基礎及び応用法による地質構造解析 (その1)	青野 宏美		
舞踏における手・腕の練習法に関する研究 (2)	松山 善弘		
日本朗詠史年表稿 平安朝篇下(1056-1192)	青柳 隆志		
『内院御集』試解 - 巻末二首と勅撰集補入歌二首について -	安藤 太郎		
紅葉賀巻の源典侍と『繪巻日記』の作者 - 『ささわけば人やがめむ…』の歌をめぐって -	川島 絹江		
百人一首版本二種 - 『七宝百人一首』と『花鶴百人一首錢箱』 -	藤田 洋治		
『本朝俗話志』 - 翻刻と解題 -	山下 琢巳		
バーナード組織論における論理の限界について (その二)	新谷 敏夫		
明治における歴史小説の展開 - 坪内逍遙の場合 -	三瓶 達司		
相統親法改正	原田 陽子		
A Rule of Predication Coindexing	Masami Itoyama		
同化の分類	今仲 昌宏		
英語の話題化構文と受動文	海老名 洗子		
オーストラリア・アボリジニの研究 - 環太平洋の一角での少数民族問題 -	大橋 久利		
Deformed of Reformed?: Pearl in Hawthorne's The Scarlet Letter	Yumiko Sakaue		
On the Children in The Chronicles of Narnia PartIV - Appearance and Reality in The Silver Chair (1) -	Yuko Noro		
演劇と経済 - 経済大国の演劇 -	栗 知明		
コミュニカティブな文法訳読式教授法と文法教材	馬場 哲生		
女子学生の乳幼児の食行動に対する意識調査	石川 洋子		
仲間づくり・集団づくりのために保育者が試みていること (III) - 学生がとらえた望ましい例とその考察 -	岡崎 比佐子		
ヴィジュアル・コミュニケーション研究4	小野 和		
視覚障害者に対する態度変容技法の効果の持続性に関する研究 (1) - 盲人の手引き法 -	徳田 克己		
「乳幼児の対人関係」の研究III	中田 カヨ子		
幼児教育と音楽 (リズム) PartIII	西村 政晃		
小規模障害者作業所に関する一考察 - その実態と問題点について -	堀 和明		
火山水文学序説	山本 荘毅		
三群山口帯東部の尾尾山地、八溝山地の中・古生界に見られる重複変形	青野 宏美		
中学生における Body Image の Social Stereotype について	松山 善弘		
「経済学批判」体系における「カテゴリー批判」	日山 紀彦		
日本朗詠史年表稿 平安朝篇上(794-1055)	青柳 隆志		
『躬篋集』の修辭 - 躬篋の序詞について (下) -	安藤 太郎		
半井桃水という作家 - 歴史小説家としての視点から -	三瓶 達司		

巻号	出版年	タイトル	執筆者		
第22号	平成元年(1989年)3月	ハワイにおける SLEP のためのプログラム研究 (II) - 第二言語としての英語教育の特別プログラム -	伊藤 香代子		
		距離の前置詞 for の出法について	糸山 昌己		
		Connected Speech における音収録に関する一考察	今仲 昌宏		
		You Can Change It? - 『ボリー氏の物語』論 -	小澤 正人		
		S.プラス『エアリアル』の死と再生 (2)	嵐城寺 康子		
		「秘密の共有者」における強い同一視	小松原 元子		
		『イングランド国民のための第一弁論』における自由と隷従	野呂 有子		
		『羊飼の唇』におけるコリン・クラウト	橋本 禮子		
		空間配置からみた母子関係	井坂 由美子		
		母親と就労に関する一研究	石川 洋子		
		仲間づくり・集団づくりのために保育者が試みていること (II) - 学生がとらえた望ましい例とその考察 -	岡崎 比佐子		
		ヴィジュアル・コミュニケーション研究 3	小野 和		
		視覚障害者に対する態度の改善における授業内での盲人の手引き実習の効果	徳田 克己		
		「乳幼児の対人関係」の研究 II	中田 カヨ子		
		幼児教育と音楽 (リズム) Part II	西村 政晃		
		地下水の人工涵養	山本 荘毅		
		相続人の廃除事由について	原田 陽子		
		房総半島、上総層群中の堆積構造の重なり様式	青野 宏美		
		『躬僊集』の修辞 - 躬僊の序詞について (中) -	安藤 太郎		
		中・近世の辞書に見る漢字音一斑 - 現行の漢和辞典に収められないものの中から -	木村 秀次		
		今昔物語集における「至ル」について (二)	滋野 雅民		
		家持集の本文系統 - 書院部乙本・丙本を中心に -	藤田 洋治		
		浜橋園における由井正雪像拾遺 - キリスト者としての性格類型 -	三瓶 達司		
		ヴィクトリア朝の「余った女たち」 - キッキングの小説から -	倉持 晴美		
		バーナード組織論における論理の限界について	新谷 敏夫		
「歴史的理性批判」序説 - 歴史的世界の弁証法的メタ理論のために (一) -	日山 紀彦				
第21号	昭和63年(1988年)3月	ハワイにおける SLEP のためのプログラム研究 (I) - 第二言語としての英語教育の特別プログラム -	伊藤 香代子		
		英語変動文の機能	海老名 流子		
		英詩韻脚に関する一考察 - E.A.ボオの「アナベル・リー」をめぐって -	尾道 保高		
		『ナルニア国年代記』における子どもたちの成長 その3、『朝びらき丸 東の海へ』における正しき認識への旅 - 後篇王者の自己認識	野呂 有子		
		大正期の婦人雑誌にみられる滑稽の対象としての子ども	荒川 志津代		
		仲間づくり・集団づくりのために保育者が試みていること - 学生がとらえた望ましい例に対する考察 -	岡崎 比佐子		
		オート・ノイラートとアイツタイプ (II)	小野 和		
		障害者に対する一般人の態度構造と態度変容に関する文献的研究	徳田 克己		
		「乳幼児の対人関係」の研究 I - 保育所の1~2歳児における子どもどうしの関係 -	中田 カヨ子		
		幼児教育と音楽 (リズム)	西村 政晃		
		「社会福祉士及び介護福祉士」制度とその影響について	堀 和明		
		民法772条に関する適用の除外	原田 陽子		
		水戸史略	山本 荘毅		
		茨城県牛久保町における更新統潮流堆積物中に見られる堆積性共役断層	青野 宏美		
		秘説 Trachyleberis 科と Hemicythere 科の分類 (序論)	矢島 道子		
		『躬僊集』の修辞 - 躬僊の序詞について (上)	安藤 太郎		
		西村茂樹訳『経済要旨』の漢語	木村 秀次		
		浜橋園作「天草一揆」	三瓶 達司		
		『ダニエル・デロンダ』とスペイン絵画 - 黒い縦糸 -	倉持 晴美		
		第20号	昭和62年(1987年)3月	教育工学とLL教材	今仲 昌宏
				S.プラス『エアリアル』の死と再生 (I)	嵐城寺 康子
				『ロード・ジム』の不連続な語り	中田 元子
				『ナルニア国年代記』における子どもたちの成長 その3、『朝びらき丸 東の海へ』における正しき認識への旅 - 前篇ユースタスの自己認識	野呂 有子
				Grace の語義と Courtesy のアレゴリー - 『妖精の女王』第6巻 -	橋本 禮子
				自由あそびの研究 XI の (1) - 鬼あそびに見られる保育者のかかわり方の考察 -	岡崎 比佐子
『自由あそび』に関する研究 XI - (2) - 積木遊びの発達過程の分析 -	中田 カヨ子				
幼児期における知的教育のあり方 IV - 幼児の知的追求力の基礎・基本の育て方の探求 -	小澤 恒三郎				
オート・ノイラートとアイツタイプ (I)	小野 和				
Self Esteem に関する研究 - 対人態度との関係について -	小林 厚子				
文学の読みと習得および文の理解と記憶に及ぼす絵の効果 - 認知心理学から見た絵本や物語の絵の意味 -	藤嶋 輝子				
東京成徳短期大学紀要総目次 (1~19号)					
円融院御集の注釈的考察 - 贈答歌二首について -	安藤 太郎				
「なによりてか」考 - 『方丈記』の序章の場合をめぐって -	木村 秀次				
臺北の舟出 - 巻三・二四五~二四八の解釈をめぐって -	平舘 英子				
碧瑠璃園の歴史小説	三瓶 達司				
文化科学としての規範科学 - H. ケルゼンの純粋法学をめぐって -	日山 紀彦 関口 光春				
第19号	昭和61年(1986年)3月			夫婦財産別産制及び夫婦財産共有制	原田 陽子
				派反の現状と問題点に関する研究 - 埼玉県庄和町の場合 -	秋山 秀一
				大正時代の英語教授の考えと方法	三浦 正美
				スペンサーの『時の産地』における「時」の概念	橋本 禮子
				ビデオ利用による外国語教育	伊藤 香代子
				前置詞付受動文について	海老名 流子
				シルビア・プラス「誕生日の詩」 - 死と再生 -	嵐城寺 康子
				『ナルニア国年代記』における子どもたちの成長 その2、『カスピアン王子のつづえ』における霊的相剋と内的闘争	野呂 有子
		『モロ博士の島』の人間	小澤 正人		
		言語習得における音声器官	今仲 昌宏		
		幼児教育と音楽	西村 政晃		
		幼児のことばの発達と母親の態度 - 絵本の読み聞かせを中心として -	藤嶋 輝子		
		自由あそびの研究 X の I - 子ども同士のかかわりに見られる思いやりの行動について -	岡崎 比佐子		
		自由あそびの研究 X の II - 保育者と子どものかかわり方 -	中田 カヨ子		
		わが国の余暇とスポーツの現状	前田 簡		
		幼児期における知的教育のあり方 III - 幼児の知的追求力の育て方を探求する -	小澤 恒三郎		
		幼稚園園児のことばと描画に関する調査 III - 描画および描画とことばのかかわり (2) -	小野 和		
		共働き子育てをしている女性の育児と仕事に対する意識調査 - 中間報告① -	石川 洋子		
		婦人雑誌と育児のかかわりに関する調査	荒川 志津代 鈴木 みゆき		
		円融院御集と貞子内親王 - 栄花物語との関連において -	安藤 太郎		
		村井弦斎の歴史小説叢見	三瓶 達司		
		今昔物語集における「至ル」について (一)	滋野 雅民		
		天徳三年八月十六日内裏詩合の研究	中嶋 明恵		
		『無名草子』の諸本についての覚書	川島 綱江		
		アフラ・ベーン試論	倉持 晴美		

巻号	出版年	タイトル	執筆者		
第18号	昭和60年(1985年)3月	特別難産者に対する相続財産の分与	原田 陽子		
		アイスランド—人と自然環境—	秋山 秀一		
		キリタン版辞書におけるラテン語訳考(その2) —「羅蘭日」「拉日」「羅西日」辞書の人体語彙について—	齋藤 博		
		明治時代の英語教授の考えと方法	三浦 正美		
		E. ディキンソンと死(2)	園城寺 康子		
		Tarr 試論I	坂口 明徳		
		『ナルニア国年代記』における子どもたちの成長 その1、『ライオンと魔女』におけるエドモンドの成長	野呂 有子		
		幼稚園児のこぼれと描画に関する調査I—こぼれを中心にして—	藤嶋 輝子 小野 和		
		幼稚園児のこぼれと描画に関する調査II—描画および描画とこぼれのかかり—	小野 和 藤嶋 輝子		
		「自由あそび」に関する研究IX—延長保育における自由あそび—	中田 カヨ子 岡崎 比佐子		
		幼児期における知的教育のあり方—幼児期における家庭教育のあり方と小学校生活への適応との関連からの一考察—	小澤 恒三郎		
		触知覚における8点パターンの可読性の検討(2)—8点パターンの弁別力の相違について—	堀 和明		
		かわいさ—本邦における語彙の変遷からの考察—	荒川 志津代		
		金龍山臨時連中の成立—江戸消防体制の一環として—	池上 彰彦		
		円融院御集試解(三)	安西 勉夫 安藤 太郎 加藤 静子		
		浪六の歴史小説再見—『安田作兵衛』を中心として—	三瓶 達司		
		今昔物語集における「来」の用法と訓法について—来レリ・来タリを中心にして—	滋野 雅民		
		藤原時代における「字治」(一)—史料私註—	中嶋 朋恵		
		マーガレット・ドラブルの小説における女性像	倉持 晴美		
		バーナードにおけるカストロロフィの実際条件	新谷 敏夫		
第17号	昭和59年(1984年)3月	首都圏内における野鳥の生態学的調査—その1—東京大学理学部附属小石川植物園—	中村 孝二郎		
		扶養の程度及び扶養料額の算定	原田 陽子		
		ニュージーランドの自然誌	秋山 秀一		
		英語教授法とランゲージ・ラボラトリー	伊藤 香代子		
		Fowre Hymnes の思想的背景(2)	橋本 禮子		
		英語の変動文について	海老名 流子		
		E. ディキンソンと死(1)—死の瞬間—	園城寺 康子		
		『タイム・マシーン』と進化論	小澤 正人		
		描画における奥行表現の発達	藤嶋 輝子		
		「自由あそび」に関する研究VIII—2〜3歳児にみられる遊びの状態の分析—	中田 カヨ子 岡崎 比佐子		
		自我態度と不安に関する研究	小林 厚子		
		ヴィジュアル・コミュニケーション研究2	小野 和		
		女子青年の育児意識II—育児不安に関する追跡研究 その2—	石川 洋子		
		睡眠—神経発達学的考察I—	鈴木 みゆき		
		触知覚における8点パターンの可読性の検討(1)—触読時の読速度の変化について—	堀 和明		
		「商品論」における(社会関係視座)	日山 紀彦		
		円融院御集試解(二)	安西 勉夫 安藤 太郎 加藤 静子		
		東京下町気質とその言葉試論(三)	横田 貞		
		浪六作歴史小説の再評価	三瓶 達司		
		笠女郎歌の構成	平沼 英子		
春秋俊安論と冬の月	中嶋 朋恵				
ジョージ・ギッシングの小説における女性像	倉持 晴美				
バーナード理論におけるカストロロフィ(序論)	新谷 敏夫				
第16号	昭和58年(1983年)3月	英国におけるタッチエムデザインズについて	秋山 秀一		
		日本語動詞のテンスとアスペクト(3)	齋藤 博		
		Fowre Hymnes の思想的背景(1)	橋本 禮子		
		ミルトンの英雄観—その3—	野呂 有子		
		『宇宙戦争』における火星人	小澤 正人		
		一般教養としての数学の内容について	新谷 敏夫		
		「自由あそび」に関する研究VII—保育者の「自由あそび」に対する意識と実際—	中田 カヨ子 岡崎 比佐子		
		青年期における自己像に関する研究	小林 厚子		
		幼稚園における知的教育のあり方—幼稚園と小学校の関連性からの一考察—	小澤 恒三郎		
		ヴィジュアル・コミュニケーション研究1	小野 和		
		女子青年の育児意識I—育児不安に関する追跡研究—	石川 洋子		
		円融院御集試解(一)	安西 勉夫 安藤 太郎 加藤 静子		
		不幸な作家大倉桃郎—『方石浪人』をめぐる—	三瓶 達司		
		讃岐典侍日記の和歌書写	加藤 静子		
		アントニ・トロロフの小説における女性像	倉持 晴美		
		大戦間のハックスリII	坂口 明徳		
		第15号	昭和57年(1982年)3月	夢科山「富貴の平」における flora(統)	中村 孝二郎
				寄与分制度の新設と農地に関する遺産分割	原田 陽子
				茨城県鹿島砂丘地における農業用地下水	秋山 秀一
				音読の速度と意味理解に関する実験的研究	伊藤 香代子
Natalis Comesのキュービッド論と『妖精の女王』第三巻のアレゴリー	橋本 禮子				
制限的關係詞節と先行詞の冠詞の選択について	海老名 流子				
フロストの「二人の魔女」	園城寺 康子				
SFとユートピア—SF論のための覚え書き—	小澤 正人				
記憶の発達における性差	藤嶋 輝子				
「自由あそび」に関する研究VI	中田 カヨ子 岡崎 比佐子				
ロールシャッハ身体像境界得点に関する研究	小林 厚子				
母親たちの育児意識に関する一考察—その産前・産後を通して—	石川 洋子 鈴木 みゆき				
価値と教育—社会科教育と価値論—	日山 紀彦				
忠孝集の修辭—忠孝の序詞について—	安藤 太郎				
統—東京下町気質とその言葉試論	横田 貞				
塚原滋柿園の初期歴史小説	三瓶 達司				
『銀河依然』の用語と表現	西田 純子				
チャールズ・ディケンズの小説における妻たち	倉持 晴美				
意思決定における自主性と依存性	新谷 敏夫				
アフガニスタンへの旅	熊倉 登美子				
第14号	昭和56年(1981年)3月	夢科山「富貴の平」における flora	中村 孝二郎		
		東ドイツにおける後見制度及び保護制度	原田 陽子		
		愛媛県重信川における流出土砂に関する研究	秋山 秀一		
		日本語動詞のテンスとアスペクト(2)	齋藤 博		
		外国語の言語活動の過程の分析と要因の研究	伊藤 香代子		
		「アドニス」の園と「ビュシレインの庭」—The Faerie Queen BookIIIの解釈—	橋本 禮子		
		There 構文について	海老名 流子		
		フロストにおける死	園城寺 康子		
		英国昔話『夫がくれた三枚の羽根』に関する覚え書き	野呂 有子		
		『ブレイヤー・ピアノ』とアンチ・ユートピア	小澤 正人		
		「自由あそび」に関する研究V	中田 カヨ子 岡崎 比佐子		
		乳児保育における適応過程について(その2)—1歳児の慣らし保育の観察を通して—	清水 玲子		
		精神遅滞児における色及びその濃淡の弁別について—Montessori Principlesの適用—	井田 龍美		
		「ミル評注」における疎外把握	日山 紀彦		
		菊池寛の散討論考	三瓶 達司		
		枕草子の背景—中間白家と香信・成信—	加藤 静子		
		ジョージ・エリオットの小説における結婚—考える女性—	倉持 晴美		
		大戦間のハックスリI	坂口 明徳		
		人間関係論における経営理論の展開	新谷 敏夫		

巻号	出版年	タイトル	執筆者
第13号	昭和55年(1980年)4月	平林寺自然林における植生の基礎調査	中村 孝二郎
		判例にみる裁判離縁原因	原田 陽子
		フロストにおける死	園城寺 康子
		英国昔話「ぼろぎれ娘」に関する覚え書	野呂 有子
		ユートピアとアンチ・ユートピア	小澤 正人
		幼児の自由再生における系列位置効果	藤嶋 輝子
		「自由あそび」に関する研究IV	中田 カヨ子 岡崎 比佐子
		乳児保育の保育形態に関する考察(その1) - 家庭保育室の実態について -	清水 玲子
		Over-Achiever, Balanced-Achiever, Under-Achieverの性格および社会的適応について - 要因分析による研究 -	小林 厚子
		幼児教育におけるフロッター・ジュおよびスタンピングの技法とその活用について	石田 和
		歴史物語と記録 - 守平親王立太子 -	安西 遼夫
		養伴作『ひげ男』	三瓶 達司
		病的・トロコデ・サカイ 国語資料としての駿河御謀本江湖風月集抄(1)	西田 鞠子
		シャーロット・ブロンテの小説における結婚 - 自立をめざす女性 -	倉持 晴美
教育行政組織における管理と意思決定	新谷 敏夫		
第12号	昭和54年(1979年)4月	東ドイツにおける父子関係の確定及び子の教育権	原田 陽子
		LL利用によるヒアリング学習の効果測定についての実験研究	伊藤 香代子
		「妖精の女王」第五巻の「正義」のアレゴリー	橋本 禮子
		副詞節と分詞構文	海老名 洗子
		これらの pseudo-clefts は何を示すか?	成瀬 邦子
		Miltonの英雄観 - その二 -	野呂 有子
		フロスト劇詩の女達 - 自我の崩壊 -	園城寺 康子
		学生の保育者意識と実習との関連についての考察(その2)	森 謙
		幼児の自由再生における体制化の研究	藤嶋 輝子
		「自由あそび」に関する研究III - (1) - 保育所における「自由あそび」の状態 -	岡崎 比佐子
		「自由あそび」に関する研究III - (2) - 保育所における「自由あそび」へのとりくみ方 -	中田 カヨ子
		乳児保育における適応過程について(その1) - 慣らし保育について -	清水 玲子
		面談の養育態度に関する研究 - 養育態度のズレと子どもとの性格について -	小林 厚子
		幼児教育におけるマッピングの技法とその活用について	石田 和
歴史物語と記録 - 源高明左遷 -	安西 遼夫		
「東京下町気質とその言葉」試論 - 下町言語生活の一断面 -	横田 真		
痕麻雄作「かげろうふの日記」など	三瓶 達司		
トマス・ハーディの小説における結婚 - 自己中心的な女性 -	倉持 晴美		
『屠殺場五号』における虚構	小澤 正人		
経営参加における連絡機能	新谷 敏夫		
第11号	昭和53年(1978年)4月	東ドイツの婚姻および離婚制度	原田 陽子
		日本語動詞のテンスとアスペクト(1)	斎藤 博
		副詞の位置	海老名 洗子
		The Faerie Queeneのアレゴリーと物語の構造(アモレットとスカダモアの物語の場合)	橋本 禮子
		James Joyceの"A Painful Case" & "The Dead" - その自我の崩壊について -	大島 由紀夫
		Miltonの英雄観	野呂 有子
		精神薄弱児施設保母論(1) - 資質を中心とした -	井田 範美
		幼児教育におけるデカルト・コミュニーの技法とその活用について	新井 嘉憲次 石田 和
		幼児の自由再生に及ぼす体制化訓練の効果(第2報)	藤嶋 輝子
		「自由あそび」に関する研究II - 保育における自由あそびの位置づけ -	岡崎 比佐子
		「自由あそび」に関する研究II - 幼児の性格と自由あそびへのとりくみ方 -	中田 カヨ子
		学生の保育者意識と実習との関連についての考察(その1)	森 謙
		ベスタロッチの教育思想 - 自然の道に従う教育 -	高崎 蔚
		Dharmat ダルマター(実体)の体認と人間形成	山下 孝志
「相互主体性 Intersubjektivität」の概念について	日山 紀彦		
芥川龍之介「六の宮の姫君」をめぐって	三瓶 達司		
繪巻詩と屏風歌 - 平安朝初期の屏風歌の一考察 -	安藤 太郎		
金村・千年・赤人 - 難波の宮行幸奉歌群をめぐって -	平舘 英子		
「けれども」考 - その発生から確立まで -	西田 鞠子		
Walter de la Mareの詩	川口 敏男		
ゴヤ、グレコにおける「時間」の問題 - ハックスリの後期絵画批評 -	坂口 明徳		
『エヴリーナ』と『脱きふせられて』における結婚	倉持 晴美		
第10号	昭和52年(1977年)4月	東ドイツの完全養子制度	原田 陽子
		英語のAural Comprehensionの指導方法に関する一考察	伊藤 香代子
		格文法について	海老名 洗子
		Each Other と時制文の条件	成瀬 邦子
		保育所保母の条件 - 保母選択に及ぼす要因 -	井田 範美
		Reading in the Oriental Way of Thinking - Delivered at "Traditional & Current Reading in Japan" Session -	滑川 道夫
		幼児における分類行動とその記憶の体制化に及ぼす効果	藤嶋 輝子
		「自由あそび」について	中田 カヨ子 岡崎 比佐子
		乳児保育に関する一考察	清水 玲子
		幼児の偶然概念について	小林 厚子
		運元の修証観 - 本証妙修・悟りを汚さない修行 -	高崎 蔚
		Rpa(色)とSnyat(空)との相互作用と人間形成 - 「色」と「空」とをつなぐものとしての十二因縁の原意をたどって -	山下 孝志
		理性批判と主体性の概念	日山 紀彦
		『花山尋める中納言』考 - 天元年間の記述について -	安西 遼夫
統 東京下町女性語管見 - その変化の一端相 -	横田 真		
駿河御謀本「江湖風月集抄」解題	西田 鞠子		
ハックスリの絵画観 - ビエロ・デラ・フランチェスカとひだの問題 -	坂口 明徳		
ギンギンの結婚観 - 「余計な女たち」をめぐって -	倉持 晴美		
小説の形態 - フォークナー: 『野性の標榜』 -	時実 早苗		
第9号	昭和51年(1976年)4月	ドイツ連邦共和国民法典における養子縁組規定の本質と志向	原田 陽子
		幼児における論理的記憶の可能性	藤嶋 輝子
		保育の方法に関する一考察	中田 カヨ子 岡崎 比佐子
		記紀歌謡における枕詞の性格	平舘 英子
		忠孝集の屏風歌について	安藤 太郎
		三好十郎「斬られの仙太」の周辺 - 実感主義私戯曲への歩み -	佐藤 義雄
		Theodore Roethkeの詩	川口 敏男
		大原幽学の教育思想 - 幽学の「性理」と「養道」についての一考察 -	宮崎 蔚
		観世音思想の内面構造と人間形成	山下 孝志
		英語教育の現状と英語教師	芹沢 栄
		英語の数学の聞きとりに関する実験的研究 (II)	伊藤 香代子
		Tobias SmollettのFerdinand Count Fathomについて	佐久間 良子
		モンテッソーリ教育に関する一考察 - 知能障害児を中心とした -	井田 範美
		幼児の転移学習に及ぼす選択的注意の役割について	藤嶋 輝子
子どもの生活	中田 カヨ子 岡崎 比佐子		
ブランドン『国家』における「正義と善」をめぐって	石川 裕之		
教育者としての大原幽学 - 性理学の形成過程と教化活動の展開 -	高崎 蔚		
アン・セクストンの詩	川口 敏男		
藤原道兼論 - 『大鏡』『栄花物語』に関連させて -	安西 遼夫		
藤原朝光の家集 - 伝本の異文研究を中心として -	安藤 太郎		
東京下町女性語管見 - その地域性の観点から -	横田 真		
第8号	昭和50年(1975年)4月	英語教育の現状と英語教師	伊藤 香代子
		英語の数学の聞きとりに関する実験的研究 (II)	伊藤 香代子
		Tobias SmollettのFerdinand Count Fathomについて	佐久間 良子
		モンテッソーリ教育に関する一考察 - 知能障害児を中心とした -	井田 範美
		幼児の転移学習に及ぼす選択的注意の役割について	藤嶋 輝子
		子どもの生活	中田 カヨ子 岡崎 比佐子
		ブランドン『国家』における「正義と善」をめぐって	石川 裕之
		教育者としての大原幽学 - 性理学の形成過程と教化活動の展開 -	高崎 蔚
		アン・セクストンの詩	川口 敏男
		藤原道兼論 - 『大鏡』『栄花物語』に関連させて -	安西 遼夫
		藤原朝光の家集 - 伝本の異文研究を中心として -	安藤 太郎
		東京下町女性語管見 - その地域性の観点から -	横田 真

巻号	出版年	タイトル	執筆者
第7号	昭和49年(1974年)4月	The Effect of Dimension Preference and Stimulus Differentiation on Children's Concept Identification Performance	藤嶋 輝子
		幼稚園教諭志望における価値要因の分析	井田 範美
		児童のシンタックス機能の発達 - 実験文再生法による分析 -	高木 和子
		西ドイツ現行民法典における非嫡出子の保護	原田 陽子
		K地区に於ける保育ニードに関する一考察	中田 カヨ子 岡崎 比佐子
		英語の数学の聞きとりに関する実験的研究	伊藤 香代子
		Smollet の Peregrine Pickle における風刺 (Satire in Peregrine Pickle)	佐久間 良子
		通元における修証一等思想の省察 - 修証の通しるべを求めて -	宮崎 嗣
		哲学の求めているもの - 人間形成の根源を求めて -	山下 享志
		東京下町言葉接辞の一考察	横田 貢
		藤原頼忠についての二・三の問題	安西 勉夫
藤原朝光の家集について	安藤 太郎		
ディラン・トマス詩	川口 敏男		
第6号	昭和48年(1973年)4月	Some Aspects of English Teaching in Japan	芹沢 栄
		読書力 - その分析と考察	清川 道夫
		知的障害児の教育・保育に関する一検討	井田 範美
		児童の法則学習に及ぼす仮設言語化の効果	藤嶋 輝子
		Tobias Smollett の Roderick Random について	佐久間 良子
		古代日本人の開放的心理 - 特に大和朝廷の対異種族処遇を中心に -	吹波 秀雄
		職人層を中心として見た東京下町言葉 - 東京下町言葉の位相をめぐって -	横田 貢
		枕草子「上達部は」の段小考	安西 勉夫
		御所本中務集の一考察	安藤 太郎
		Romanticism の先駆者ウィリアム・コリンズ	新井 勉之
		幼児の経験内容と認知度 - WISCの分析的研究による -	中田 カヨ子
精神分裂病者の思考障害について - 概念形成を中心として -	藤嶋 輝子		
掛川における所得階層別家計支出の形態	広瀬 雅子		
円融院とその周辺(Ⅰ) - 歴史物語の素材の背景とその叙述 -	安西 勉夫		
源氏物語「夕霧の巻」鑑賞 - 落葉の宮の叙述を中心として	安藤 太郎		
「可笑記」の思考基底	長尾 高明		
戦争詩人アラン・ルイス	川口 敏男		
欧米における谷崎文学の評価	福田 陸太郎		
日本近代児童文学における黎明期的開拓 - グリム童話とアンデルセン童話の本邦初訳をめぐって - 考察 -	清川 道夫		
大学における一般教育についての私見とその実例	福井 英一郎		
日本気候の特色とその国民生活に及ぼした影響	福井 英一郎		
1969年における Ziegler, E の仮説の一検討 - 精神薄弱児の認知とモチベーション -	井田 範美		
Milton と Dailla	勝田 義郎		
バースイ - ビッシュ・シェリ - 「プロミューシュス解縛」 -	森山 朝清		
道徳教育と宗教教育 - とくに人間形成の根源を求めて -	山下 享志		
エルヴェシウスの教育論	広瀬 雅子		
大鏡作者の「歴史」の概念	安西 勉夫		
「似我雑物語」考 - 談義の性格を中心に -	長尾 高明		
大鏡「昔物語」の一考察 - 中務上京談話について -	安藤 太郎		
東京下町言葉の一動向 - 東京方言の事例的考察 -	横田 貢		
ロバート・クリーリーの詩(Ⅱ)	川口 敏男		
第3号	昭和44年(1969年)11月	Climatological Studies on Underground Temperature - Japan and Manchuria -	Shirohyoe Kiuchi
		臨床診断への線型判別関数導入の試み	森上 史朗
		源後賢覚書	安西 勉夫
		坂名草子の致富談 - 為患館物語を中心に -	長尾 高明
		李賀詩考 - 推移の感覚を中心として -	高木 重俊
		ロバート・クリーリーの詩	川口 敏男
		ウルフ「歳月」について	広瀬 雅子
		エルベシウスにおける「感性」と行動の原理	広瀬 雅子
		日本児童文学における造型性と Readability の問題 - 与田準一作品を中心にして -	清川 道夫
		WISC の Pattern Analysis に関する諸問題 - 方法の概観と実際の用例について -	森上 史朗 中田 カヨ子
		明治末 - 大正初期の民衆娯楽にみられる生活意識の問題	山本 恒夫
現代英語教育の盲点とその対策案	勝田 義郎		
ハート・クレイン小論 - 長篇詩「橋」をめぐって -	山田 田津子		
ジェイムズ・ジョイスとサミュエル・ベケット	藤井 かよ		
歌木奇歌集の一つの性格 - 源俊賴と風俗など -	中村 義雄		
大鏡語り手の観点 - 班子と忠平の意味するもの -	安西 勉夫		
山柿の論 - 河辺朝臣東人とその周辺 -	佐野 正巳		
名詞と名詞とのくみあわせ - の格の名詞のばあい -	鈴木 康之		
第1号	昭和41年(1966年)8月	Patterns of Child Rearing and Patterns of Children's Personality in Japan	児玉 省
		"WISC による性格判断"について	中田 カヨ子
		P.J.Proudhon: "Qu'est-ce que la propriété?"をめぐって (-)	藤森 俊輔
		L.L. (Language Laboratory)装置の設備について	吉田 寛
		作品の叙述を探る	西尾 実
		伝説者と万葉集 - 田辺史福麻呂と大原真人今城を中心に -	佐野 正巳
		道真の詩における白氏文集の投影	鎌田 正
		アメリカの現代詩	川口 敏男
		ユージン・オニール作「夜への長い旅路」考	櫻部 直光
		戦後フランス小説における方法論的探究	島 利雄